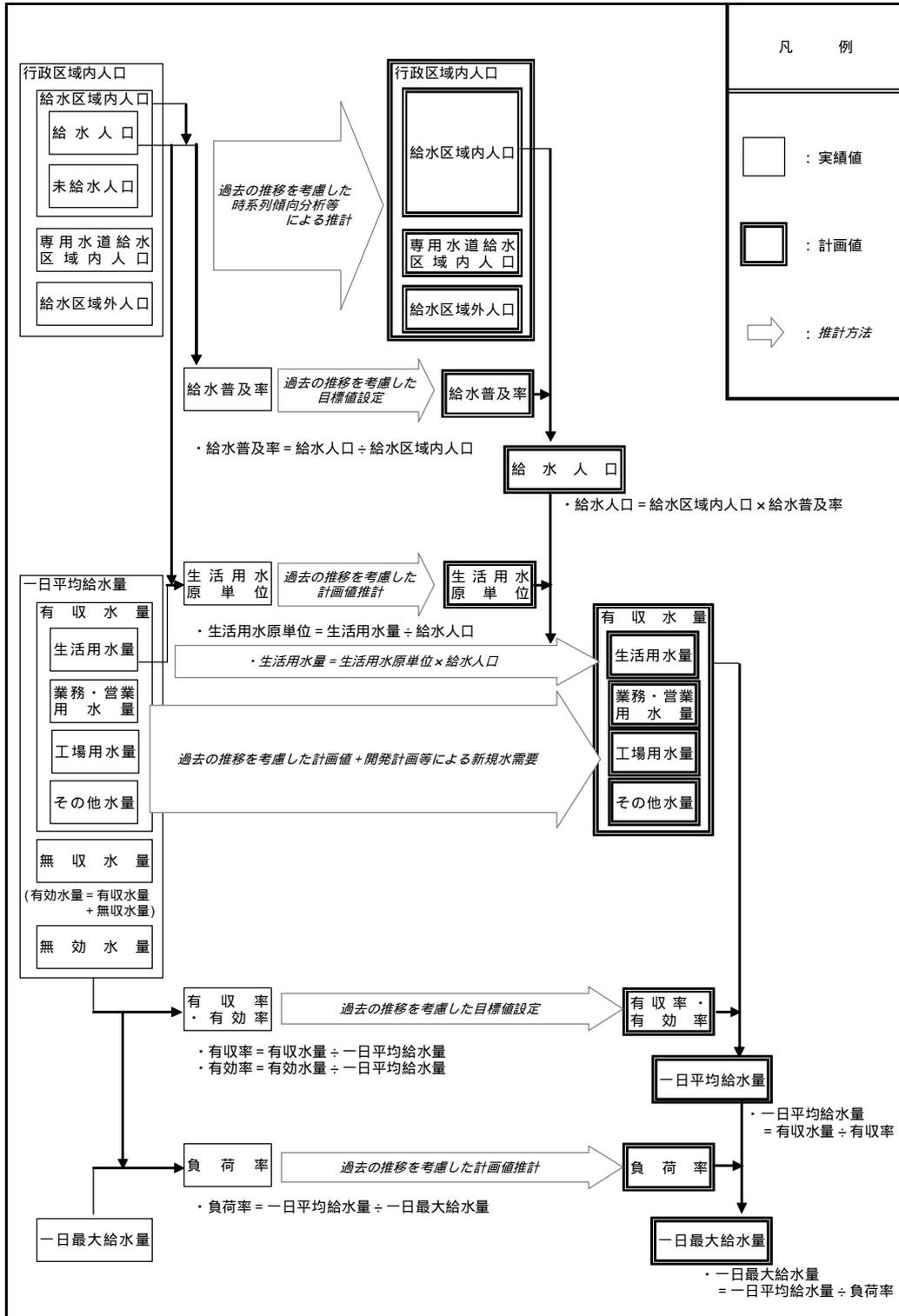


【付属資料】 水需要予測算定フロー図及び予測図



【付属資料】 配水管工事共通仕様(使用材料)

管路の耐震化に関する検討会報告書(平成19年3月)を引用

管種・継手	配水支管が備えるべき耐震性能									基幹管路が備えるべき耐震性能
	対レベル1地震動									対レベル2地震動
	個々に軽微な被害が生じても、その機能保持が可能であること									個々に軽微な被害が生じても、その機能保持が可能であること
	20・25	40	50	75	100	150	200	250	300	350～900
ダクタイル鋳鉄管(NS形継手)	-	-								
ダクタイル鋳鉄管(K形継手)	-	-			B特	B特	B特	B特	B特	A特
ダクタイル鋳鉄管(A形継手)	-	-			B特	B特	B特	B特	B特	×
鋳鉄管	-	-	×	×	×	×	×	×	×	×
鋼管(溶接継手)	-	-	-							
配水用ポリエチレン管(融着継手)										(複合管)
水道用ポリエチレン二層管(冷間継手)				-	-	-	-	-	-	-
硬質塩化ビニル管(RRロング継手)	-	-						-	-	-
硬質塩化ビニル管(RR継手)	-									-
硬質塩化ビニル管(TS継手)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-

:推奨(防府市水道局の判断)

:使用可

:原則使用しない

× :使用しない

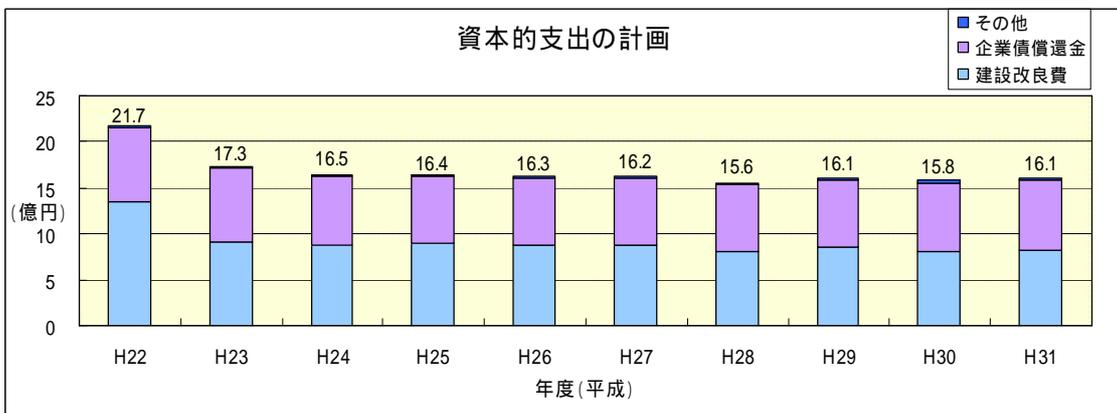
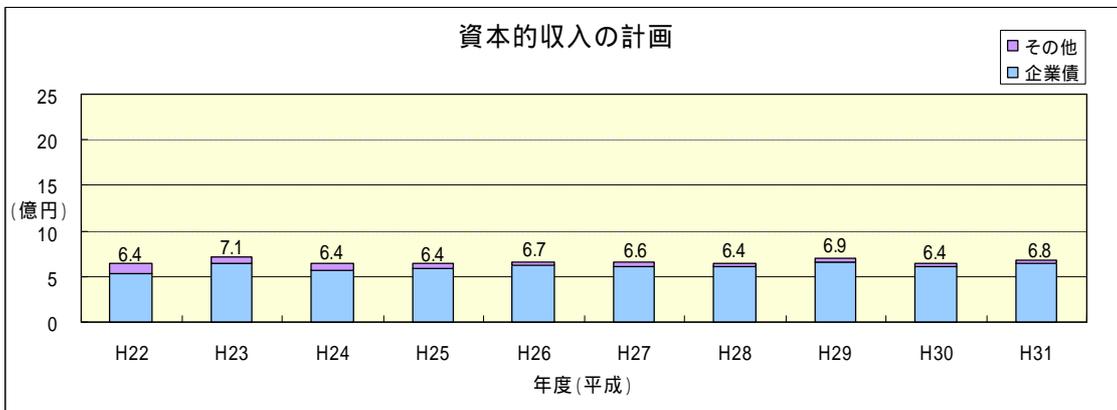
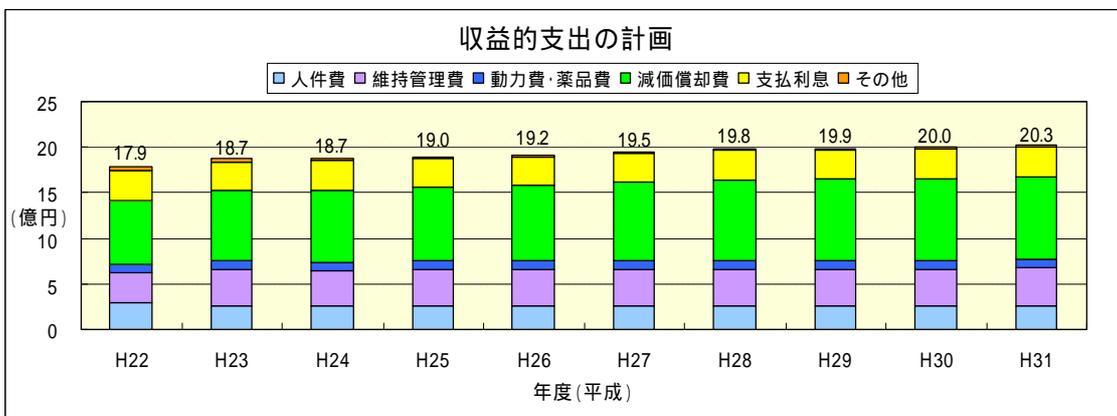
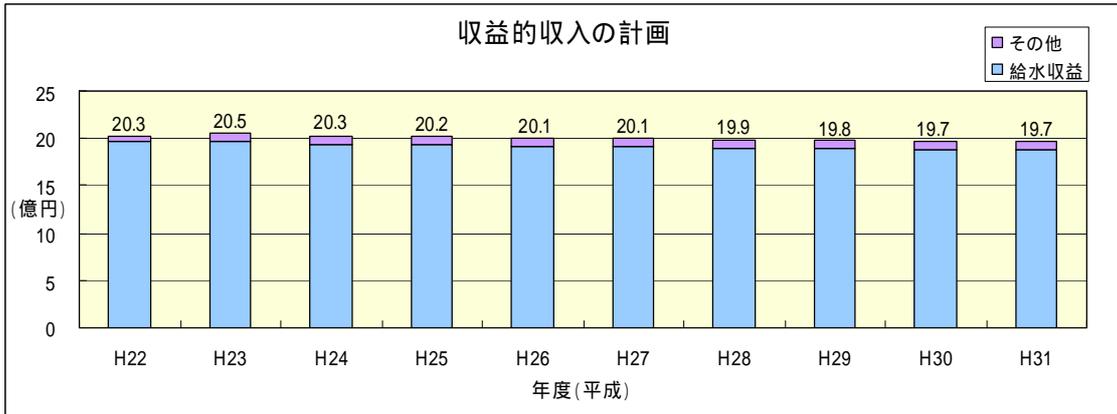
- :商品化していない

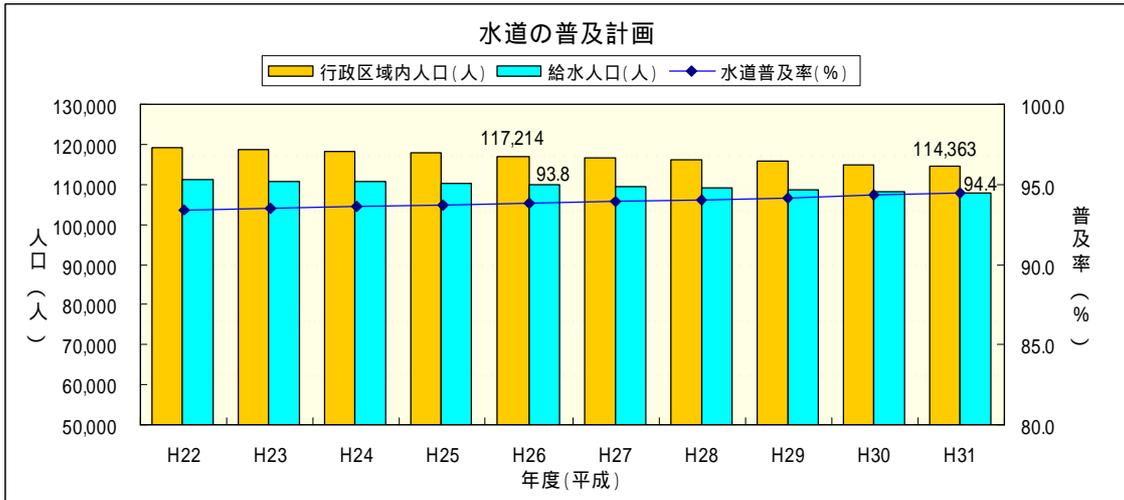
A特:離脱防止性能A級特殊押輪

B特:離脱防止性能B級特殊押輪

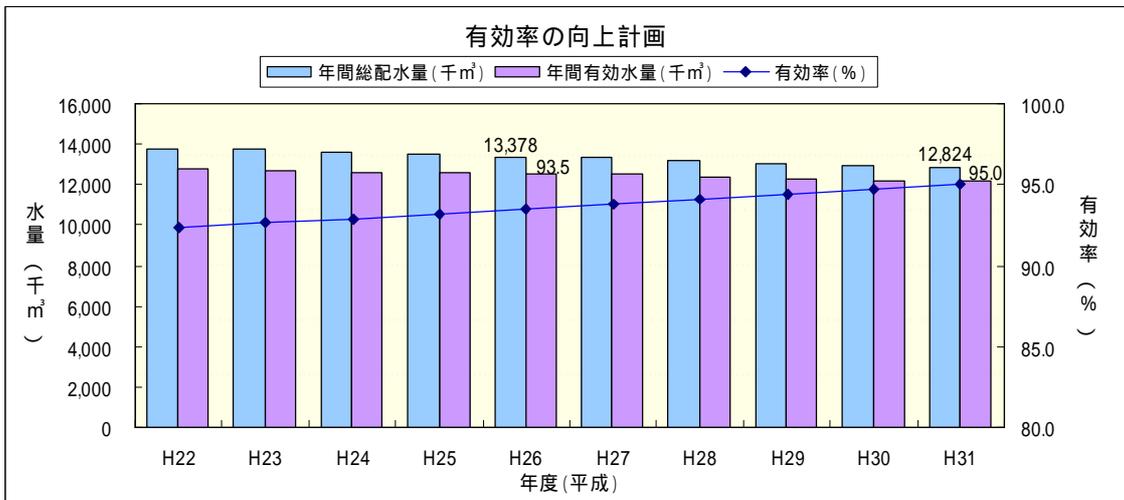
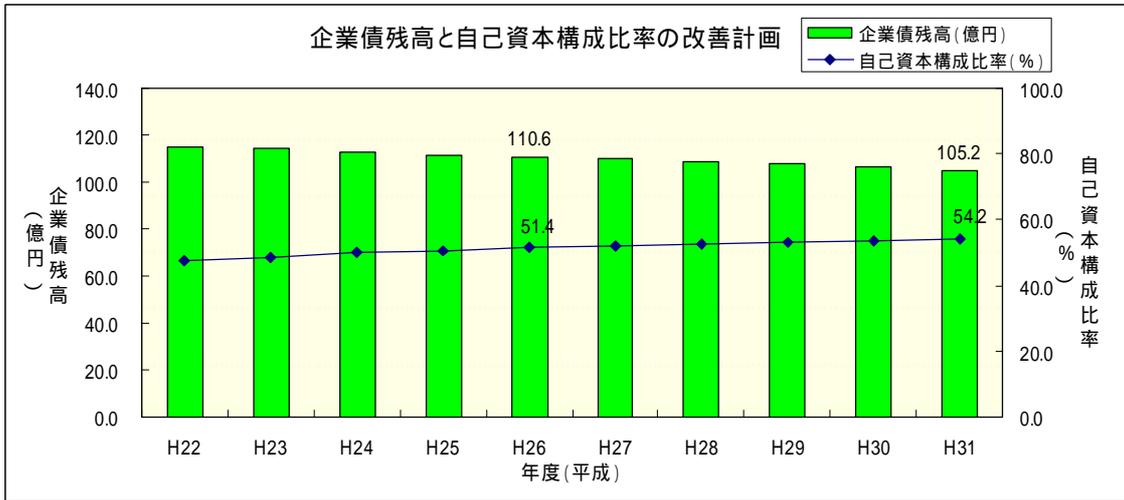
複合管:配水用ポリエチレン管(融着継手)を外鎧したもの

【付属資料】 財政計画資料





給水人口は専用水道を含む。



【付属資料】 被害想定資料

● 山口県地震被害想定調査報告書

平成 20 年 11 月 17 日政府地震調査委員会は、防府沖から大分県の国東半島北東沖まで走る「周防灘海底断層群主部」の活動を評価し発表しました。これによると、防府地域において今後 30 年の間に M7.6 程度の地震が発生する確率は 2～4%です。しかし、宇部沖断層群(周防灘断層群)の評価報告書においては、活動間隔の信頼度は低いと表現されています。

	地震発生確率 (10年)	地震発生確率 (30年)	想定地震
プレート間地震 プレート内地震	10～20% 10%	50～70% 40%	南海・東南海地震 安芸灘～伊予灘地震
内陸(地殻内) 地震	-	0～2%	岩国・菊川断層帯、中央構造線による地震
	-	2～4%	周防灘海底断層群主部による地震
	活動周期は約 9,000～21,000 年程度		大竹・菊川・大原湖断層系による地震

● 被害率と断水率

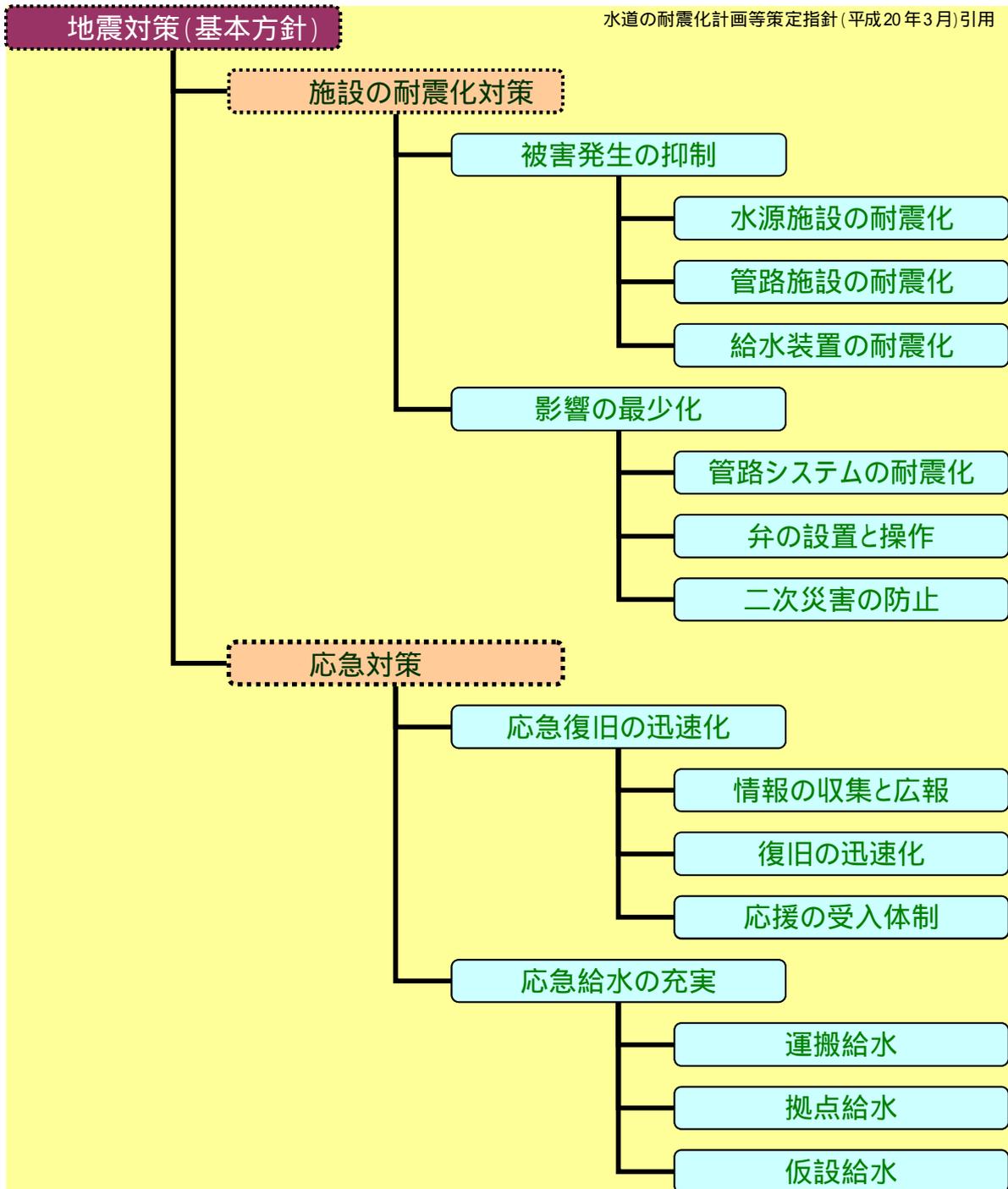
日本水道協会の「地震による水道管路の被害予測」(平成 10 年 11 月)では阪神淡路大震災等の実績データを基に水道管路の被害予測式が提案されています。これらから試算し被害率と断水率の被害想定を試みました。

$$Rm() = Cp \cdot Cd \cdot Cg \cdot Cl \cdot R()$$

$Rm()$: 管路の被害率
 $R()$: 標準被害率
 補正係数 Cp : 管種
 Cd : 管径
 Cg : 地形・地盤
 Cl : 液状化の程度

(試算例)
 : 震動の最大加速度 500gal とする。
配水管被害率 : 0.309(件/km)
 JWRC 耐震化指針解説(平成 9 年 5 月)による被害想定
断水率 40%
(配水管被害率と復旧開始時通水可能率の関係より)

【付属資料】 地震対策の分類



【付属資料】 災害対策マニュアル

● 地震、水害等の各種危機管理マニュアルの充実

現在、以下の防災関係の要綱が策定されています。これらは新たな知見による上位の防災計画(県・市)との整合性を図りながら精査し充実させるものとします。

防府市水道局防災対策要綱(平成15年3月1日制定)

第1条(目的) この要綱は、法令及び山口県地域防災計画・防府市地域防災計画・防府市国民保護計画等の定めるところにより、被災市民の生活安定に必要な不可欠な飲料水の確保及び応急給水の実施とあらかじめ被災施設の応急対策・復旧活動について必要な事項を定め、迅速な復旧を実施することを目的とする。

これらには以下のマニュアルが網羅されています。

- ・ 風水害対策マニュアル
- ・ 凍結災害対策マニュアル
- ・ 地震対策マニュアル

防府市水道局水質汚染事故対策要綱(平成15年3月1日制定)

第1条(目的) この要綱は、防府市水道局が供給する水道水(以下、「水道水」という。)を原因として、市民の生命、健康の安全を脅かす事態が生じた場合、迅速、適切に対応し、健康被害の発生予防及び被害の拡大防止等を図ることを目的とする。

これらには以下の内容が網羅されています。

- ・ 水質汚染事故の想定(第4条関係)
- ・ 水質検査緊急連絡体制
- ・ 取水・給水停止マニュアル(第6条関係)

資料編として以下の内容が策定されています。

災害対策マニュアル資料編<平成20年9月改訂>

災害発生時連絡体制
災害時連絡先一覧
災害時支援協定締結業者一覧
日本水道協会県支部連絡先一覧
施設一覧(水源地、ポンプ所、配水池)
車両一覧
非常用工具、備品(工具袋、給水タンク、ポリ容器、給水袋)
非常体制配置図(対策本部等レイアウト)
停電時優先端末機
給水、修理受付票(修理伝票)
貯水槽台帳(水道情報 map - 管理情報内 参照)
給水拠点(大道、富海、上右田)
臨時共用栓(戸田山、富海、上坂本、上河原、勝坂、大道木床)
拠点給水優先場所一覧(避難場所、救急告示・透析医療機関)
被害状況報告様式及び防災情報様式
防府市地域防災計画抜粋(共通)
防府市地域防災計画抜粋(風水害編)
防府市地域防災計画抜粋(地震編)
防府市国民保護計画抜粋

防府市水道ビジョン有識者懇談会名簿

氏名	選出団体等	役職名(所属団体)	備考
樋口 隆哉	学識経験者	山口大学 大学院 理工学研究科 准教授	座長
山田 如仙	防府市議会	防府市議会議員 産業建設委員会 委員長	第1回
原田 洋介			第2回～第4回
山下 和明			第5回
水野 愛子	消費者団体	防府市消費生活研究会 会長	
伊藤 正弘	大口需要家	協和発酵バイオ株式会社 山口事業所 防府 総務部 総務課長	
塩田 津多子	商工会団体	防府商工会議所 女性会 会長	
属 宣義	佐波川利水者団体	防府土地改良区 副理事長	
加藤 敏郎	経営指導者	経営コンサルタント	
藤本 順子	まちづくり関係団体	NPO 防府まちと住まいの アドバイザーセンター	

防府市水道ビジョン有識者懇談会開催経過

年度	回数	日程	内容
平成20年度	第1回	平成20年9月25日	水道事業説明、今後の進め方
	第2回	平成21年2月20日	水道ビジョン(案)の説明、意見交換
平成21年度	第3回	平成21年9月15日	第2回の意見を反映させた水道ビジョン(案)の変更点説明、意見交換
	第4回	平成21年11月20日	第3回の意見を反映させた水道ビジョン(案)の変更点説明、意見交換
	第5回	平成22年2月24日	パブリックコメント実施に伴う水道ビジョン(案)の変更点説明、意見交換、最終報告



防府市水道ビジョン

平成 2 2 年 3 月

編集・発行 防府市水道局

〒747-0841

防府市仁井令町 13 番 1 号

TEL (0835)23-2511

FAX (0835)25-0366

E-mail hofusui@city.hofu.yamaguchi.jp

ホームページ <http://www.city.hofu.yamaguchi.jp/suidoukyoku/>
